

親の学び

題字 / 3 年 2 組 川本麻衣

共学・共育・共生で 育もう大切な宝

平成 26 年度 育友会総会の出席率について

5月17日(土)に開催された育友会総会の保護者出席率ですが、各学年とも前年を上回りこのことから保護者の方々の学校に対する関心の高さがうかがえます。

年度	学年	出席率	学年	出席率	学年	出席率	全体の出席率
平成26年度	1 年	69.1%	2 年	62.0%	3 年	71.5%	67.5%
(前年比)		+3.0%		+2.9%		+6.1%	+4.0%
平成25年度	1 年	66.1%	2 年	59.1%	3 年	65.4%	63.5%
平成24年度	1 年	71.5%	2 年	62.3%	3 年	65.4%	66.6%
平成23年度	1 年	65.3%	2 年	57.7%	3 年	54.8%	59.3%

国公立大 過去最高の合格率

	国公立大	私立大	短大・専門学校	公務員	民間就職	卒業者数	国公立大合格率
昭和 59 年 3 月卒 ※当時は 8 クラス	22	84	不明	37	37	351 名	6.2%
昭和 60 年 3 月卒 ※課外が希望者のみで開始される	41	82	不明	34	33	378 名	10.8%
平成 22 年 3 月卒 ※平成 17 年から 7 クラスへ	77	228	76	9	2	278 名	27.6%
平成 23 年 3 月卒	87	231	86	6	2	281 名	30.9%
平成 24 年 3 月卒	58	278	77	11	2	262 名	22.1%
平成 25 年 3 月卒	71	250	80	9	5	254 名	27.9%
平成 26 年 3 月卒 ※平成 26 年から 6 クラスへ	72	166	75	10	3	211 名	34.1%

天高卒業生の進路状況

課外が開始された昭和 60.3 月卒の国公立大 41 名は前年の 2 倍近くとなっています。

少子化が進み、天高の定員は昭和 60.3 月卒 (8 クラス 360 名) に対し、現在の平成 26.3. 月卒 (6 クラス 240 名) と当時の 2/3 であります。しかし、国公立大合格者は当時の 1.75 倍、当時の定員で換算すると 108 名相当となります。

私立大合格者も近年は昭和 59.60 年当時の 2 ～ 3 倍、逆に当時 70 名前であった公務員・民間就職は 10 名前となっています。この数字からみても大学進学率が飛躍的に上昇している実態がうかがえます。

話は変わりますが、近年の中学新卒者の 30%・300 名程が天草島外へ進学している状況であります。

今年度入学の天高 1 年生は女子 143 名に対し男子は 90 名と 2/3 以下であります。これも、以前なら天高に進学していた男子生徒が島外進学している影響もあるのではないのでしょうか？

島外進学者の保護者から『天高は競争する環境が足りないから熊本市の 4 高や私立特進に行かせる』といった声も耳にしたことがあります。この状況が続くと、天高の活力が低下していくことが懸念されます。

『天高でも国公立大に現役合格できる!!』と保護者の皆さんもっと PR し知ってもらふことにより、この 300 名のうち何十名かは以前のように天高に来てくれるようになるのではないのでしょうか？このような島外進学する生徒を取り込んで切磋琢磨することにより、今以上に天高生も学校も伸びていくと思います。

最後に、近年の進路状況をみると、これも日々の課外や進路相談にご尽力くださっている先生方のおかげだと感謝いたします。とともに、先生方のご指導に依っている天高生の頑張りも称えたいと思います。

これからも、『天高のさらなる飛躍』を目指して、『天高生・学校・育友会が三位一体』となり『求学志成』の精神で頑張っていきたいと思います。

煌めく青春 南関東総体 2014

きら

Inter highschool meeting



部活成績

部活成績

インターハイ出場を決めて



3 年 5 組
山下 朗央

私は、5 月 30 日から四日間、うまかなよかなスタジアムで開催された熊本県高校総体に出場しました。初日に行われた男子砲丸投げ決勝で自己記録更新とともに、南九州大会への切符を獲得しました。それから十日程経って舞台は沖繩へ移り、南九州大会が開幕しました。昨年はこの大会で思ったように力を出せず悔し涙を流したので、今年はそのリベンジを果たそうと心に決め競技に臨みました。さすがに県代表が集まる大会は一味違う雰囲気を感じていたので、インターハイ出場が決まった時は思わず涙が溢れました。インターハイまでの期間、基礎から見直してまた頑張りたいと思います。

南九州大会を終えて

題字 / 2 年 3 組 中村美香



3 年 3 組 梶原 由絵
2 年 1 組 宮下 史圭
3 年 1 組 高山 真里奈
2 年 4 組 戸田 美空

私たちは、総体で五位入賞を果たし、先行われた南九州大会に出場しました。ちょうど一年前の総体から南九州出場を目指し、日頃の食生活から改善しました。私立校などと比べて練習時間は少ないですが、逆にそれが練習での集中に繋がりました。南九州大会は 3 年生にとつて集大成でした。三年間、先生方や家族の支えの下、素晴らしい先輩方や後輩たちと陸上を続けることができました。ありがとうございました。(文 / 梶原由絵)



2 年 1 組
宮下 史圭

私は、走り幅跳びで南九州大会に出場しました。これまで全国大会などを経験してきて、自分は緊張に弱いことが分かっていたので、緊張をほぐしながらアップをしました。結果は予選落ちでしたが、あまり緊張することなく跳べたのでよかったです。今回の経験を活かして、新チームでも上の大きな大会に出場できるようにメンタル面から改善し、練習でも妥協せず日々努力していきたいと思っています。応援よろしくをお願いします。

Amanda's message:

Hello, Amataka friends!
Thank you for being so kind and friendly to me.
I have enjoyed teaching grade 1 so much.
I will miss your beautiful smiles.
I hope you learnt something useful in my class, but mostly I hope you had fun.
English helps you to speak to many different people, so that you can become a better person.
The world needs better people.
Be the best person you can be!



外国語指導助手
(ALT : Assistant Language Teacher)

アマンダ先生

ありがとうございました！

名 前 : アマンダ・ローレンス
出身地 : 南アフリカ
担当 : コミュニケーション/英語 I (1 学年のみ)

アマンダからのメッセージ
こんにちは。天高のみなさん！
私に優しく、そして親切にしてください。とてもありがたかったです。1 年生との授業はとても楽しいものでした。みなさんの素敵な笑顔を見ることができ、なると思うと寂しくなります。
私の授業で、みなさんが何か役に立つことを学んでくれたらいいなと思います。楽しんでくれたかな？ と思うので、英語は多くの様々な人々と話す機会を与えてくれますし、そのことで自分ももっと素晴らしい人間になることができます。
世界はそんな人々を求めているのです。みなさんの可能性を最大限に伸ばしてくださいね！

平成 26 年度 育友会役員紹介

一年間どうぞよろしくお願い致します



副会長
松山厚子



副会長
鶴田博道



副会長
荒木広之



会 長
富崎ますみ



保健体育委員長
松岡和士



文化広報委員長
安田正則



地区委員長
入江一徳



総務委員長
松田洋典



第 3 学年委員長
林 泰裕



第 2 学年委員長
池田幸生



第 1 学年委員長
津田博之



健全育成委員長
永野直幸



監査委員
山本由美



監査委員
大石明彦



書 記
松本佳江



書 記
寺平光子



平成 26 年度 生徒会三役紹介
生徒副会長 吉中晋作
生徒会長 佐藤慎夏
生徒副会長 野嶋弘崇

こんにちは。第七十期生徒会会長の佐藤と、副会長の野嶋と吉中です。天草高校の生徒が自ら進んで動きたいと思うように、生徒会としても様々な面から働きかけ、積極性のある学校作りをしていきます。保護者の方々にも支えていただくことが多いと思いますが、その分私たちも努力します。この一年で更に成長し、笑顔が増えるように精一杯頑張ります。温かい目で応援していただけたら幸いです。一年間よろしくお願いします。



3 年 4 組
三浦 有紗

生徒会 前生徒会長

私は、副会長として二年間、会長として一年間、生徒全員が楽しめるような学校にしたいという思いの下、様々な活動を行ってきました。特に行事に力を入れ、新たな

企画に積極的に取り組みました。その結果、どの行事も盛り上がり、成功させることができました。大変なこともありましたが、今まで頑張ることができたのは、生徒の皆さん、先生方、保護者の皆様など、多くの方々の支えがあったからです。誠にありがとうございました。これからの天草高校も、どうぞよろしくお願い致します。

30 年近く発行されて、先輩役員の方々が繋いできた永い歴史を感じ身が引き締まる

編集後記

思いです。育鵬の伝統を引き継いでいくためスタッフ一同頑張っています。今年度のスタッフを紹介いたします。山田俊子、長野博、吉中丸子、原田富美代、横島龍一、錦戸雅志、吉岡哲郎先生、藤岡朋先生、そして安田正則です。これからも天高育友会報・育鵬をよろしく願います。